

(別添) 公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正	誤																
<p>地区別評価結果</p> <p>1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (26)大淀川流域30～49年経過分(評価書)</p>	<p>地区別評価結果</p> <p>1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (26)大淀川流域30～49年経過分(評価書)</p>																
整理番号 26-1	整理番号 26-1																
期中の評価個表	期中の評価個表																
<table border="1"> <tr> <th>事業名</th> <td>水源林造成事業</td> <th>事業計画期間</th> <td>S38～H77(最長95年間)</td> </tr> <tr> <th>事業実施地区名</th> <td>大淀川広域流域 30～49年経過分</td> <th>事業実施主体</th> <td>独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター</td> </tr> </table>	事業名	水源林造成事業	事業計画期間	S38～H77(最長95年間)	事業実施地区名	大淀川広域流域 30～49年経過分	事業実施主体	独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター	<table border="1"> <tr> <th>事業名</th> <td>水源林造成事業</td> <th>事業計画期間</th> <td>S38～H77(最長95年間)</td> </tr> <tr> <th>事業実施地区名</th> <td>大淀川広域流域 30～49年経過分</td> <th>事業実施主体</th> <td>独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター</td> </tr> </table>	事業名	水源林造成事業	事業計画期間	S38～H77(最長95年間)	事業実施地区名	大淀川広域流域 30～49年経過分	事業実施主体	独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター
事業名	水源林造成事業	事業計画期間	S38～H77(最長95年間)														
事業実施地区名	大淀川広域流域 30～49年経過分	事業実施主体	独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター														
事業名	水源林造成事業	事業計画期間	S38～H77(最長95年間)														
事業実施地区名	大淀川広域流域 30～49年経過分	事業実施主体	独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター														
<p>事業の概要・目的</p> <p>当事業は、温暖で降水量が多く、台風の影響地帯である大淀川広域流域内の宮崎県延岡市外11市町村の民間による造林が困難な奥地水源地域において水源を涵養するため、独立行政法人森林総合研究所が分取造林契約の当事者となって、急速かつ計画的に森林の造成を行うことを目的としている。</p> <p>具体的には、水源涵養保安林及び同予定地のうち、無立木地、散生地、粗悪林相地等において、独立行政法人森林総合研究所が造林地所有者、造林者と分取造林契約を締結し、新植・下刈・除伐・保育間伐など森林整備のための費用負担及び適切な間伐の推進など事業実行に関する技術指導を行い、水源林を造成するものである。</p> <p>・主な事業内容：契約件数 445件、事業対象区域面積 12,578ha ・総事業費： 50,962,140千円</p>	<p>事業の概要・目的</p> <p>当事業は、温暖で降水量が多く、台風の影響地帯である大淀川広域流域内の宮崎県延岡市外11市町村の民間による造林が困難な奥地水源地域において水源を涵養するため、独立行政法人森林総合研究所が分取造林契約の当事者となって、急速かつ計画的に森林の造成を行うことを目的としている。</p> <p>具体的には、水源涵養保安林及び同予定地のうち、無立木地、散生地、粗悪林相地等において、独立行政法人森林総合研究所が造林地所有者、造林者と分取造林契約を締結し、新植・下刈・除伐・保育間伐など森林整備のための費用負担及び適切な間伐の推進など事業実行に関する技術指導を行い、水源林を造成するものである。</p> <p>・主な事業内容：契約件数 445件、事業対象区域面積 12,578ha ・総事業費： 50,962,140千円</p>																
<p>① 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化等</p> <p>当事業の費用対効果分析における主な効果は、水源涵養便益であり、植栽や保育により森林を造成し、洪水防止、流域貯水、水質浄化に寄与する効果である。また、山地保全便益については、森林を造成し土砂流出や山腹崩壊等の防止に寄与する効果である。</p> <p>現時点における30年経過分の造林地の費用対効果分析の結果は以下のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <td>総便益(B)</td> <td>7,297,932千円</td> </tr> <tr> <td>総費用(C)</td> <td>3,428,094千円</td> </tr> <tr> <td>分析結果(B/C)</td> <td>2.13</td> </tr> </table>	総便益(B)	7,297,932千円	総費用(C)	3,428,094千円	分析結果(B/C)	2.13	<p>① 費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化等</p> <p>当事業の費用対効果分析における主な効果は、水源涵養便益であり、植栽や保育により森林を造成し、洪水防止、流域貯水、水質浄化に寄与する効果である。また、山地保全便益については、森林を造成し土砂流出や山腹崩壊等の防止に寄与する効果である。</p> <p>現時点における30年経過分の造林地の費用対効果分析の結果は以下のとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <td>総便益(B)</td> <td>7,298,362千円</td> </tr> <tr> <td>総費用(C)</td> <td>3,428,094千円</td> </tr> <tr> <td>分析結果(B/C)</td> <td>2.13</td> </tr> </table>	総便益(B)	7,298,362千円	総費用(C)	3,428,094千円	分析結果(B/C)	2.13				
総便益(B)	7,297,932千円																
総費用(C)	3,428,094千円																
分析結果(B/C)	2.13																
総便益(B)	7,298,362千円																
総費用(C)	3,428,094千円																
分析結果(B/C)	2.13																
<p>② 森林・林業情勢、農山漁村の状況その他の社会経済情勢の変化</p> <p>当該流域が属する宮崎県における私有林の未立木地面積は、昭和45年の3,227haから昭和55年の2,130haと減少しているものの、それ以降は増加傾向にあり、平成19年には2,911haとなっており、引き続き森林造成が必要である。</p> <p>また、宮崎県における私有林の不在村者所有森林面積は、昭和45年の55,087haから平成17年の65,177haと増加傾向にあり、林業就業者は、昭和45年の9,160人から平成22年の3,520人と減少し、平成22年の65歳以上の割合は16%と高齢化も進行している。さらに、木材生産額は、昭和55年の36,540百万円から平成22年の18,070百万円と減少している。これらのことから、地域の森林の管理水準の低下が危惧される。</p> <p>こうした中、水源林造成事業については、水源涵養機能等の向上を図りながら、その実施を通じ、地域の雇用にも貢献してきたところ。また、事業地が開伐期を迎える中、路網の整備による搬出間伐にも努め、地域の木材供給にも貢献できるよう取り組むこととしている。</p>	<p>② 森林・林業情勢、農山漁村の状況その他の社会経済情勢の変化</p> <p>当該流域が属する宮崎県における私有林の未立木地面積は、昭和45年の3,227haから昭和55年の2,130haと減少しているものの、それ以降は増加傾向にあり、平成19年には2,911haとなっており、引き続き森林造成が必要である。</p> <p>また、宮崎県における私有林の不在村者所有森林面積は、昭和45年の55,087haから平成17年の65,177haと増加傾向にあり、林業就業者は、昭和45年の9,160人から平成22年の3,520人と減少し、平成22年の65歳以上の割合は16%と高齢化も進行している。さらに、木材生産額は、昭和55年の36,540百万円から平成22年の18,070百万円と減少している。これらのことから、地域の森林の管理水準の低下が危惧される。</p> <p>こうした中、水源林造成事業については、水源涵養機能等の向上を図りながら、その実施を通じ、地域の雇用にも貢献してきたところ。また、事業地が開伐期を迎える中、路網の整備による搬出間伐にも努め、地域の木材供給にも貢献できるよう取り組むこととしている。</p>																
<p>③ 事業の進捗状況</p> <p>30年経過分の造林地の植栽木の生育状況(注1)は、スギ27年生で樹高17m、胸高直径21cm、1ha当たり材積426m³となっており、概ね順調な生育状況である。</p> <p>なお、干害等によって広葉樹林化した林分の占める割合は、植栽面積の5%である。</p> <p>(注1)林齢別の生育状況を林齢別面積で加重平均したもの。</p>	<p>③ 事業の進捗状況</p> <p>30年経過分の造林地の植栽木の生育状況(注1)は、スギ27年生で樹高17m、胸高直径21cm、1ha当たり材積426m³となっており、概ね順調な生育状況である。</p> <p>なお、干害等によって広葉樹林化した林分の占める割合は、植栽面積の5%である。</p> <p>(注1)林齢別の生育状況を林齢別面積で加重平均したもの。</p>																
<p>④ 関連事業の整備状況</p> <p>当該流域が属する宮崎県では、「第七次宮崎県森林・林業長期計画(平成23年3月)」において、「多面的機能を発揮する健全で多様な森林づくり」、「適正な森林管理」、「安全・安心な森林づくり」を推進することとしている。</p> <p>こうした中で水源林造成事業地では、宮崎県の森林・林業施策との連携を図りつつ、多様な森林の整備を通じ、流域内のダム水源や簡易水道水源などとしての水源涵養機能等の発揮に一定の役割を果たしている。</p>	<p>④ 関連事業の整備状況</p> <p>当該流域が属する宮崎県では、「第七次宮崎県森林・林業長期計画(平成23年3月)」において、「多面的機能を発揮する健全で多様な森林づくり」、「適正な森林管理」、「安全・安心な森林づくり」を推進することとしている。</p> <p>こうした中で水源林造成事業地では、宮崎県の森林・林業施策との連携を図りつつ、多様な森林の整備を通じ、流域内のダム水源や簡易水道水源などとしての水源涵養機能等の発揮に一定の役割を果たしている。</p>																

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正	誤																				
<p>地区別評価結果</p> <p>1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (26)大淀川流域30～49年経過分(評価書)</p>	<p>地区別評価結果</p> <p>1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (26)大淀川流域30～49年経過分(評価書)</p>																				
整理番号 26-2	整理番号 26-2																				
<table border="1"> <tr> <td>⑤ 地元(受益者、地方公共団体等)の意向</td> <td>植栽地は順調に成林しており、所在市町村及び契約相手方(造林地所有者、造林者)は水源涵養等の機能発揮への期待が大きく、引き続き適期の保育作業の実施を要望している。</td> </tr> <tr> <td>⑥ 事業コスト削減等の可能性</td> <td>費用対効果分析の結果から効率性は確保されているが、さらに、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト削減に努めることとしている。</td> </tr> <tr> <td>⑦ 代替案の実現可能性</td> <td>該当なし。</td> </tr> <tr> <td>第三者委員会の意見</td> <td>費用対効果分析結果、森林・林業情勢、植栽木等の生育状況、事業コスト削減の取組等、事業の公益性を総合的に検討した結果、水源林としての機能を十分発揮していることから、事業を継続することが適当と考える。</td> </tr> <tr> <td>評価結果及び事業の実施方針</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・必要性：温暖で降水量が多く、台風の常襲地帯である本流域の奥地条件不利地域等において健全な森林の育成に向け適切な間伐などの取り組みが計画的に行われてきており、引き続き水源林造成事業による事業の必要性が認められる。 ・効率性：費用対効果分析結果の他、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト削減に努めており、事業の効率性が認められる。 ・有効性：植栽地は順調な生育を示しており、水源涵養などの水土保全機能を着実に発揮している上、地域雇用への貢献や木材供給といった効果もあり、事業の有効性が認められる。 <p>事業の実施方針：継続が妥当</p> </td> </tr> </table>	⑤ 地元(受益者、地方公共団体等)の意向	植栽地は順調に成林しており、所在市町村及び契約相手方(造林地所有者、造林者)は水源涵養等の機能発揮への期待が大きく、引き続き適期の保育作業の実施を要望している。	⑥ 事業コスト削減等の可能性	費用対効果分析の結果から効率性は確保されているが、さらに、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト削減に努めることとしている。	⑦ 代替案の実現可能性	該当なし。	第三者委員会の意見	費用対効果分析結果、森林・林業情勢、植栽木等の生育状況、事業コスト削減の取組等、事業の公益性を総合的に検討した結果、水源林としての機能を十分発揮していることから、事業を継続することが適当と考える。	評価結果及び事業の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性：温暖で降水量が多く、台風の常襲地帯である本流域の奥地条件不利地域等において健全な森林の育成に向け適切な間伐などの取り組みが計画的に行われてきており、引き続き水源林造成事業による事業の必要性が認められる。 ・効率性：費用対効果分析結果の他、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト削減に努めており、事業の効率性が認められる。 ・有効性：植栽地は順調な生育を示しており、水源涵養などの水土保全機能を着実に発揮している上、地域雇用への貢献や木材供給といった効果もあり、事業の有効性が認められる。 <p>事業の実施方針：継続が妥当</p>	<table border="1"> <tr> <td>⑤ 地元(受益者、地方公共団体等)の意向</td> <td>植栽地は順調に成林しており、所在市町村及び契約相手方(造林地所有者、造林者)は水源涵養等の機能発揮への期待が大きく、引き続き適期の保育作業の実施を要望している。</td> </tr> <tr> <td>⑥ 事業コスト削減等の可能性</td> <td>費用対効果分析の結果から効率性は確保されているが、さらに、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト削減に努めることとしている。</td> </tr> <tr> <td>⑦ 代替案の実現可能性</td> <td>該当なし。</td> </tr> <tr> <td>第三者委員会の意見</td> <td>費用対効果分析結果、森林・林業情勢、植栽木等の生育状況、事業コスト削減の取組等、事業の公益性を総合的に検討した結果、水源林としての機能を十分発揮していることから、事業を継続することが適当と考える。</td> </tr> <tr> <td>評価結果及び事業の実施方針</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・必要性：温暖で降水量が多く、台風の常襲地帯である本流域の奥地条件不利地域等において健全な森林の育成に向け適切な間伐などの取り組みが計画的に行われてきており、引き続き水源林造成事業による事業の必要性が認められる。 ・効率性：費用対効果分析結果の他、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト削減に努めており、事業の効率性が認められる。 ・有効性：植栽地は順調な生育を示しており、水源涵養などの水土保全機能を着実に発揮している上、地域雇用への貢献や木材供給といった効果もあり、事業の有効性が認められる。 <p>事業の実施方針：継続が妥当</p> </td> </tr> </table>	⑤ 地元(受益者、地方公共団体等)の意向	植栽地は順調に成林しており、所在市町村及び契約相手方(造林地所有者、造林者)は水源涵養等の機能発揮への期待が大きく、引き続き適期の保育作業の実施を要望している。	⑥ 事業コスト削減等の可能性	費用対効果分析の結果から効率性は確保されているが、さらに、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト削減に努めることとしている。	⑦ 代替案の実現可能性	該当なし。	第三者委員会の意見	費用対効果分析結果、森林・林業情勢、植栽木等の生育状況、事業コスト削減の取組等、事業の公益性を総合的に検討した結果、水源林としての機能を十分発揮していることから、事業を継続することが適当と考える。	評価結果及び事業の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性：温暖で降水量が多く、台風の常襲地帯である本流域の奥地条件不利地域等において健全な森林の育成に向け適切な間伐などの取り組みが計画的に行われてきており、引き続き水源林造成事業による事業の必要性が認められる。 ・効率性：費用対効果分析結果の他、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト削減に努めており、事業の効率性が認められる。 ・有効性：植栽地は順調な生育を示しており、水源涵養などの水土保全機能を着実に発揮している上、地域雇用への貢献や木材供給といった効果もあり、事業の有効性が認められる。 <p>事業の実施方針：継続が妥当</p>
⑤ 地元(受益者、地方公共団体等)の意向	植栽地は順調に成林しており、所在市町村及び契約相手方(造林地所有者、造林者)は水源涵養等の機能発揮への期待が大きく、引き続き適期の保育作業の実施を要望している。																				
⑥ 事業コスト削減等の可能性	費用対効果分析の結果から効率性は確保されているが、さらに、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト削減に努めることとしている。																				
⑦ 代替案の実現可能性	該当なし。																				
第三者委員会の意見	費用対効果分析結果、森林・林業情勢、植栽木等の生育状況、事業コスト削減の取組等、事業の公益性を総合的に検討した結果、水源林としての機能を十分発揮していることから、事業を継続することが適当と考える。																				
評価結果及び事業の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性：温暖で降水量が多く、台風の常襲地帯である本流域の奥地条件不利地域等において健全な森林の育成に向け適切な間伐などの取り組みが計画的に行われてきており、引き続き水源林造成事業による事業の必要性が認められる。 ・効率性：費用対効果分析結果の他、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト削減に努めており、事業の効率性が認められる。 ・有効性：植栽地は順調な生育を示しており、水源涵養などの水土保全機能を着実に発揮している上、地域雇用への貢献や木材供給といった効果もあり、事業の有効性が認められる。 <p>事業の実施方針：継続が妥当</p>																				
⑤ 地元(受益者、地方公共団体等)の意向	植栽地は順調に成林しており、所在市町村及び契約相手方(造林地所有者、造林者)は水源涵養等の機能発揮への期待が大きく、引き続き適期の保育作業の実施を要望している。																				
⑥ 事業コスト削減等の可能性	費用対効果分析の結果から効率性は確保されているが、さらに、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト削減に努めることとしている。																				
⑦ 代替案の実現可能性	該当なし。																				
第三者委員会の意見	費用対効果分析結果、森林・林業情勢、植栽木等の生育状況、事業コスト削減の取組等、事業の公益性を総合的に検討した結果、水源林としての機能を十分発揮していることから、事業を継続することが適当と考える。																				
評価結果及び事業の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性：温暖で降水量が多く、台風の常襲地帯である本流域の奥地条件不利地域等において健全な森林の育成に向け適切な間伐などの取り組みが計画的に行われてきており、引き続き水源林造成事業による事業の必要性が認められる。 ・効率性：費用対効果分析結果の他、間伐の実施に当たっては、契約相手方(造林地所有者、造林者)の理解を得るなかで間伐木の選木及び間伐手法を工夫(列状間伐や間伐率を最大限に適用した強度な間伐等)することによりコスト削減に努めており、事業の効率性が認められる。 ・有効性：植栽地は順調な生育を示しており、水源涵養などの水土保全機能を着実に発揮している上、地域雇用への貢献や木材供給といった効果もあり、事業の有効性が認められる。 <p>事業の実施方針：継続が妥当</p>																				

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正		誤	
地区別評価結果		地区別評価結果	
1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (26)大淀川流域30～49年経過分(評価書)		1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (26)大淀川流域30～49年経過分(評価書)	
様式1		様式1	
便益集計表 (森林整備事業)		便益集計表 (森林整備事業)	
事業名：水源林造成事業 施行箇所：大淀川広域流域 30年経過契約地 (単位：千円)		事業名：水源林造成事業 施行箇所：大淀川広域流域 30年経過契約地 (単位：千円)	
大区分	中区分	評価額	備考
水源涵養便益	洪水防止便益	1,728,739	
	流域貯水便益	838,389	
	水質浄化便益	2,006,816	
山地保全便益	土砂流出防止便益	2,047,922	
	土砂崩壊防止便益	26,069	
環境保全便益	炭素固定便益	586,769	
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	63,228	
総便益 (B)		7,297,932	
総費用 (C)		3,428,094	千円
費用便益比	$B \div C =$	$\frac{7,297,932}{3,428,094}$	$= 2.13$
様式1		様式1	
便益集計表 (森林整備事業)		便益集計表 (森林整備事業)	
事業名：水源林造成事業 施行箇所：大淀川広域流域 30年経過契約地 (単位：千円)		事業名：水源林造成事業 施行箇所：大淀川広域流域 30年経過契約地 (単位：千円)	
大区分	中区分	評価額	備考
水源涵養便益	洪水防止便益	1,728,739	
	流域貯水便益	838,389	
	水質浄化便益	1,988,958	
山地保全便益	土砂流出防止便益	2,047,922	
	土砂崩壊防止便益	26,069	
環境保全便益	炭素固定便益	586,769	
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	81,516	
総便益 (B)		7,298,362	
総費用 (C)		3,428,094	千円
費用便益比	$B \div C =$	$\frac{7,298,362}{3,428,094}$	$= 2.13$

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(26)大淀川流域30~49年経過分(参考資料)
水源涵養便益 水質浄化便益

水源涵養便益
水質浄化便益
事業効果区域

2,006.816

$$B = \sum_{t=1}^{T-1} \frac{t}{T \times (1+i)^t} + \sum_{t=T}^Y \frac{1}{(1+i)^t} \times \frac{Ux \times Qx + Uy \times Qy}{Qx + Qy} \times (D2-D1) \times A \times P \times u \times 10$$

u = $\frac{Ux \times Qx + Uy \times Qy}{Qx + Qy}$

Qx: 全貯留量のうち生活用水使用相当量 155.00 億

Qy: 全貯留量-Qx 1,707.30 億

A: 事業対象区域面積 (ha) 318.77 ~ 318.77

P: 年間平均降雨量 (mm/年) 2,646
出典: 気象統計情報(気象庁)

T: 事業実施後、貯留率が安定するのに必要な年数 15

D1: 事業実施前の貯留率 0.51
出典: 「森林の間伐と水収支」(近藤ら、1987)

D2: 事業実施後、1年経過後の貯留率 0.56
出典: 「森林の間伐と水収支」(近藤ら、1987)

Ux: 単位当たりの上水道給水原価 (円/m³) 176.35
出典: 「日本の水資源」

Uy: 単位当たりの雨水浄化費 (円/m³) 68.80
出典: 「地球環境・人間生活にかかると森林の多面的な機能の評価に関する調査研究報告書」(三菱総合研究所H13.11「雨水利用ハンドブック」)

u: 単位当たりの水質浄化費 (Ux と Uy を用いて Qx と Qy で比例配分して算出) 77.57

Y: 評価期間 80

10: 単位合わせのための調整値

年度	社会的割引率	事業対象区域面積	事業効果区域面積	効果額	現在価値化
1981	3.3731				
1982	3.2434	318.77	21.25	2.181	7.074
1983	3.1187	318.77	42.50	4.362	13.604
1984	2.9987	318.77	63.75	6.542	19.617
1985	2.8834	318.77	85.01	8.723	25.152
1986	2.7725	318.77	106.26	10.904	30.231
1987	2.6658	318.77	127.51	13.085	34.882
1988	2.5633	318.77	148.76	15.265	39.129
1989	2.4647	318.77	170.01	17.446	42.999
1990	2.3699	318.77	191.26	19.627	46.514
1991	2.2788	318.77	212.51	21.808	49.666
1992	2.1911	318.77	233.76	23.988	52.560
1993	2.1068	318.77	255.02	26.169	55.133
1994	2.0258	318.77	276.27	28.350	57.431
1995	1.9478	318.77	297.52	30.531	59.471
1996	1.8730	318.77	318.77	32.712	61.270
1997	1.8009	318.77	318.77	32.712	58.811
1998	1.7317	318.77	318.77	32.712	56.647
1999	1.6651	318.77	318.77	32.712	54.489
2000	1.6010	318.77	318.77	32.712	52.372
2001	1.5395	318.77	318.77	32.712	50.360
2002	1.4802	318.77	318.77	32.712	48.420
2003	1.4233	318.77	318.77	32.712	46.559
2004	1.3686	318.77	318.77	32.712	44.770
2005	1.3159	318.77	318.77	32.712	43.046
2006	1.2653	318.77	318.77	32.712	41.380
2007	1.2167	318.77	318.77	32.712	39.801
2008	1.1699	318.77	318.77	32.712	38.270
2009	1.1249	318.77	318.77	32.712	36.798
2010	1.0816	318.77	318.77	32.712	35.381
2011	1.0400	318.77	318.77	32.712	34.020
2012	1.0000	318.77	318.77	32.712	32.712
2013	0.9615	318.77	318.77	32.712	31.453
2014	0.9246	318.77	318.77	32.712	30.246
2015	0.8890	318.77	318.77	32.712	29.081

誤

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(26)大淀川流域30~49年経過分(参考資料)
水源涵養便益 水質浄化便益

水源涵養便益
水質浄化便益
事業効果区域

1,988.958

$$B = \sum_{t=1}^{T-1} \frac{t}{T \times (1+i)^t} + \sum_{t=T}^Y \frac{1}{(1+i)^t} \times \frac{Ux \times Qx + Uy \times Qy}{Qx + Qy} \times (D2-D1) \times A \times P \times u \times 10$$

u = $\frac{Ux \times Qx + Uy \times Qy}{Qx + Qy}$

Qx: 全貯留量のうち生活用水使用相当量 155.00 億

Qy: 全貯留量-Qx 1,862.30 億

A: 事業対象区域面積 (ha) 318.77 ~ 318.77

P: 年間平均降雨量 (mm/年) 2,646
出典: 気象統計情報(気象庁)

T: 事業実施後、貯留率が安定するのに必要な年数 15

D1: 事業実施前の貯留率 0.51
出典: 「森林の間伐と水収支」(近藤ら、1987)

D2: 事業実施後、1年経過後の貯留率 0.56
出典: 「森林の間伐と水収支」(近藤ら、1987)

Ux: 単位当たりの上水道給水原価 (円/m³) 176.35
出典: 「日本の水資源」

Uy: 単位当たりの雨水浄化費 (円/m³) 68.80
出典: 「地球環境・人間生活にかかると森林の多面的な機能の評価に関する調査研究報告書」(三菱総合研究所H13.11「雨水利用ハンドブック」)

u: 単位当たりの水質浄化費 (Ux と Uy を用いて Qx と Qy で比例配分して算出) 76.88

Y: 評価期間 80

10: 単位合わせのための調整値

年度	社会的割引率	事業対象区域面積	事業効果区域面積	効果額	現在価値化
1981	3.3731				
1982	3.2434	318.77	21.25	2.161	7.009
1983	3.1187	318.77	42.50	4.323	13.482
1984	2.9987	318.77	63.75	6.484	19.444
1985	2.8834	318.77	85.01	8.645	24.927
1986	2.7725	318.77	106.26	10.807	29.962
1987	2.6658	318.77	127.51	12.968	34.570
1988	2.5633	318.77	148.76	15.130	38.783
1989	2.4647	318.77	170.01	17.291	42.617
1990	2.3699	318.77	191.26	19.452	46.089
1991	2.2788	318.77	212.51	21.614	49.254
1992	2.1911	318.77	233.76	23.775	52.093
1993	2.1068	318.77	255.02	25.936	54.642
1994	2.0258	318.77	276.27	28.098	56.921
1995	1.9478	318.77	297.52	30.259	58.942
1996	1.8730	318.77	318.77	32.421	60.756
1997	1.8009	318.77	318.77	32.421	58.387
1998	1.7317	318.77	318.77	32.421	56.143
1999	1.6651	318.77	318.77	32.421	53.984
2000	1.6010	318.77	318.77	32.421	51.906
2001	1.5395	318.77	318.77	32.421	49.912
2002	1.4802	318.77	318.77	32.421	47.980
2003	1.4233	318.77	318.77	32.421	46.145
2004	1.3686	318.77	318.77	32.421	44.371
2005	1.3159	318.77	318.77	32.421	42.663
2006	1.2653	318.77	318.77	32.421	41.022
2007	1.2167	318.77	318.77	32.421	39.447
2008	1.1699	318.77	318.77	32.421	37.929
2009	1.1249	318.77	318.77	32.421	36.470
2010	1.0816	318.77	318.77	32.421	35.067
2011	1.0400	318.77	318.77	32.421	33.718
2012	1.0000	318.77	318.77	32.421	32.421
2013	0.9615	318.77	318.77	32.421	31.173
2014	0.9246	318.77	318.77	32.421	29.976
2015	0.8890	318.77	318.77	32.421	28.822

(別添) 公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正							誤						
地区別評価結果							地区別評価結果						
1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (26)大淀川流域30～49年経過分(参考資料) 水源涵養便益 水質浄化便益							1 独立行政法人事業 水源林造成事業 (26)大淀川流域30～49年経過分(参考資料) 水源涵養便益 水質浄化便益						
2016	0.8548	318.77	318.77	32.712	27.982		2016	0.8548	318.77	318.77	32.421	27.713	
2017	0.8219	318.77	318.77	32.712	26.888		2017	0.8219	318.77	318.77	32.421	26.647	
2018	0.7903	318.77	318.77	32.712	25.853		2018	0.7903	318.77	318.77	32.421	25.622	
2019	0.7599	318.77	318.77	32.712	24.858		2019	0.7599	318.77	318.77	32.421	24.637	
2020	0.7307	318.77	318.77	32.712	23.903		2020	0.7307	318.77	318.77	32.421	23.690	
2021	0.7026	318.77	318.77	32.712	22.983		2021	0.7026	318.77	318.77	32.421	22.779	
2022	0.6756	318.77	318.77	32.712	22.100		2022	0.6756	318.77	318.77	32.421	21.804	
2023	0.6499	318.77	318.77	32.712	21.250		2023	0.6499	318.77	318.77	32.421	21.061	
2024	0.6246	318.77	318.77	32.712	20.432		2024	0.6246	318.77	318.77	32.421	20.250	
2025	0.6006	318.77	318.77	32.712	19.647		2025	0.6006	318.77	318.77	32.421	19.472	
2026	0.5775	318.77	318.77	32.712	18.891		2026	0.5775	318.77	318.77	32.421	18.723	
2027	0.5553	318.77	318.77	32.712	18.165		2027	0.5553	318.77	318.77	32.421	18.003	
2028	0.5339	318.77	318.77	32.712	17.463		2028	0.5339	318.77	318.77	32.421	17.310	
2029	0.5134	318.77	318.77	32.712	16.784		2029	0.5134	318.77	318.77	32.421	16.646	
2030	0.4936	318.77	318.77	32.712	16.147		2030	0.4936	318.77	318.77	32.421	16.003	
2031	0.4746	318.77	318.77	32.712	15.545		2031	0.4746	318.77	318.77	32.421	15.387	
2032	0.4564	318.77	318.77	32.712	14.930		2032	0.4564	318.77	318.77	32.421	14.787	
2033	0.4388	318.77	318.77	32.712	14.354		2033	0.4388	318.77	318.77	32.421	14.226	
2034	0.4220	318.77	318.77	32.712	13.804		2034	0.4220	318.77	318.77	32.421	13.682	
2035	0.4057	318.77	318.77	32.712	13.271		2035	0.4057	318.77	318.77	32.421	13.153	
2036	0.3901	318.77	318.77	32.712	12.761		2036	0.3901	318.77	318.77	32.421	12.647	
2037	0.3751	318.77	318.77	32.712	12.270		2037	0.3751	318.77	318.77	32.421	12.161	
2038	0.3607	318.77	318.77	32.712	11.798		2038	0.3607	318.77	318.77	32.421	11.694	
2039	0.3468	318.77	318.77	32.712	11.345		2039	0.3468	318.77	318.77	32.421	11.244	
2040	0.3335	318.77	318.77	32.712	10.909		2040	0.3335	318.77	318.77	32.421	10.812	
2041	0.3207	318.77	318.77	32.712	10.491		2041	0.3207	318.77	318.77	32.421	10.397	
2042	0.3083	318.77	318.77	32.712	10.085		2042	0.3083	318.77	318.77	32.421	9.995	
2043	0.2965	318.77	318.77	32.712	9.699		2043	0.2965	318.77	318.77	32.421	9.613	
2044	0.2851	318.77	318.77	32.712	9.326		2044	0.2851	318.77	318.77	32.421	9.243	
2045	0.2741	318.77	318.77	32.712	8.966		2045	0.2741	318.77	318.77	32.421	8.887	
2046	0.2636	318.77	318.77	32.712	8.623		2046	0.2636	318.77	318.77	32.421	8.546	
2047	0.2534	318.77	318.77	32.712	8.289		2047	0.2534	318.77	318.77	32.421	8.215	
2048	0.2437	318.77	318.77	32.712	7.972		2048	0.2437	318.77	318.77	32.421	7.901	
2049	0.2343	318.77	318.77	32.712	7.664		2049	0.2343	318.77	318.77	32.421	7.598	
2050	0.2253	318.77	318.77	32.712	7.370		2050	0.2253	318.77	318.77	32.421	7.304	
2051	0.2166	318.77	318.77	32.712	7.085		2051	0.2166	318.77	318.77	32.421	7.022	
2052	0.2083	318.77	318.77	32.712	6.814		2052	0.2083	318.77	318.77	32.421	6.753	
2053	0.2003	318.77	318.77	32.712	6.552		2053	0.2003	318.77	318.77	32.421	6.494	
2054	0.1926	318.77	318.77	32.712	6.300		2054	0.1926	318.77	318.77	32.421	6.244	
2055	0.1852	318.77	318.77	32.712	6.058		2055	0.1852	318.77	318.77	32.421	6.004	
2056	0.1780	318.77	318.77	32.712	5.823		2056	0.1780	318.77	318.77	32.421	5.771	
2057	0.1712	318.77	318.77	32.712	5.600		2057	0.1712	318.77	318.77	32.421	5.550	
2058	0.1646	318.77	318.77	32.712	5.384		2058	0.1646	318.77	318.77	32.421	5.336	
2059	0.1583	318.77	318.77	32.712	5.178		2059	0.1583	318.77	318.77	32.421	5.132	
2060	0.1522	318.77	318.77	32.712	4.979		2060	0.1522	318.77	318.77	32.421	4.934	
2061	0.1463	318.77	318.77	32.712	4.788		2061	0.1463	318.77	318.77	32.421	4.743	
合計					2,006.816		合計				1,989.950		

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(26)大淀川流域30~49年経過分(参考資料)
環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分

環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分		517,825																																																																																																																																																																																																																											
$B = \sum_{t=1}^Y \frac{V2-V1}{Y \times (1+I)^t} \times D \times BEF \times (1+R) \times 0.5 \times \frac{44}{12} \times U$																																																																																																																																																																																																																													
U:	二酸化炭素に関する原単位(円/CO2-ton) 出典:「二酸化炭素地中貯留技術研究開発成果報告書」(財)地球環境産業技術研究機構(平成18年3月)	6.046																																																																																																																																																																																																																											
V1:	事業を実施しない場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量(m3) (事業を実施する場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量の1/2を想定)	スギ ヒノキ 広葉樹 前生広葉樹等 0 0	63,886 21,780 1,263 270																																																																																																																																																																																																																										
V2:	事業を実施する場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量(m3) 出典:「人工林分密度管理図(一社)日本森林技術協会」 森林農地整備センター収穫予測表(独)森林総合研究所等	スギ ヒノキ 広葉樹 前生広葉樹等 0 0	127,772 43,520 2,527 540																																																																																																																																																																																																																										
Y:	評価期間	80																																																																																																																																																																																																																											
D:	容積密度(t/m3) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリアフィス編)	スギ ヒノキ 広葉樹 前生広葉樹等 0 0	0.314 0.407 0.646																																																																																																																																																																																																																										
BEF:	バイオマス拡大係数(地上部バイオマス量/幹バイオマス量) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリアフィス編)	スギ ヒノキ 広葉樹 前生広葉樹等 0 0	1.23 1.24 1.33 1.33																																																																																																																																																																																																																										
R:	地上部に対する地下部の比率(地下部バイオマス量/地上部バイオマス量) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリアフィス編)	スギ ヒノキ 広葉樹 前生広葉樹等 0 0	0.25 0.26 0.26 0.26																																																																																																																																																																																																																										
0.5:	植物中の炭素含有率																																																																																																																																																																																																																												
44/12:	炭素から二酸化炭素への換算係数																																																																																																																																																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">社会的割引率</th> <th colspan="2">スギ</th> <th colspan="2">ヒノキ</th> <th colspan="2">広葉樹</th> <th colspan="2">前生広葉樹等</th> </tr> <tr> <th>事業効果蓄積</th> <th>効果額</th> <th>事業効果蓄積</th> <th>効果額</th> <th>事業効果蓄積</th> <th>効果額</th> <th>事業効果蓄積</th> <th>効果額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1981</td><td>3.3731</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1982</td><td>3.2434</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1983</td><td>3.1137</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1984</td><td>2.9877</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1985</td><td>2.8834</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1986</td><td>2.7725</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1987</td><td>2.6658</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1988</td><td>2.5633</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1989</td><td>2.4647</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1990</td><td>2.3699</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1991</td><td>2.2788</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1992</td><td>2.1911</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1993</td><td>2.1068</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1994</td><td>2.0258</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1995</td><td>1.9479</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1996</td><td>1.8730</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1997</td><td>1.8009</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1998</td><td>1.7317</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1999</td><td>1.6651</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>2000</td><td>1.6010</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> </tbody> </table>				年度	社会的割引率	スギ		ヒノキ		広葉樹		前生広葉樹等		事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	1981	3.3731									1982	3.2434	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1983	3.1137	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1984	2.9877	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1985	2.8834	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1986	2.7725	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1987	2.6658	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1988	2.5633	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1989	2.4647	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1990	2.3699	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1991	2.2788	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1992	2.1911	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1993	2.1068	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1994	2.0258	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1995	1.9479	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1996	1.8730	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1997	1.8009	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1998	1.7317	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1999	1.6651	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	2000	1.6010	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40
年度	社会的割引率	スギ				ヒノキ		広葉樹		前生広葉樹等																																																																																																																																																																																																																			
		事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額																																																																																																																																																																																																																				
1981	3.3731																																																																																																																																																																																																																												
1982	3.2434	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1983	3.1137	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1984	2.9877	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1985	2.8834	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1986	2.7725	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1987	2.6658	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1988	2.5633	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1989	2.4647	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1990	2.3699	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1991	2.2788	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1992	2.1911	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1993	2.1068	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1994	2.0258	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1995	1.9479	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1996	1.8730	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1997	1.8009	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1998	1.7317	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1999	1.6651	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
2000	1.6010	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				

誤

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(26)大淀川流域30~49年経過分(参考資料)
環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分

環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分		517,825																																																																																																																																																																																																																											
$B = \sum_{t=1}^Y \frac{V2-V1}{Y \times (1+I)^t} \times D \times BEF \times (1+R) \times 0.5 \times \frac{44}{12} \times U$																																																																																																																																																																																																																													
U:	二酸化炭素に関する原単位(円/CO2-ton) 出典:「二酸化炭素地中貯留技術研究開発成果報告書」(財)地球環境産業技術研究機構(平成18年3月)	6.046																																																																																																																																																																																																																											
V1:	事業を実施しない場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量(m3) (事業を実施する場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量の1/2を想定)	スギ ヒノキ 広葉樹 前生広葉樹等 0 0	361 113 91 131																																																																																																																																																																																																																										
V2:	事業を実施する場合の評価最終年の当該森林の見込蓄積量(m3) 出典:「人工林分密度管理図(一社)日本森林技術協会」 森林農地整備センター収穫予測表(独)森林総合研究所等	スギ ヒノキ 広葉樹 前生広葉樹等 0 0	722 346 181 262																																																																																																																																																																																																																										
Y:	評価期間	80																																																																																																																																																																																																																											
D:	容積密度(t/m3) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリアフィス編)	スギ ヒノキ 広葉樹 前生広葉樹等 0 0	0.314 0.407 0.646																																																																																																																																																																																																																										
BEF:	バイオマス拡大係数(地上部バイオマス量/幹バイオマス量) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリアフィス編)	スギ ヒノキ 広葉樹 前生広葉樹等 0 0	1.23 1.24 1.33 1.33																																																																																																																																																																																																																										
R:	地上部に対する地下部の比率(地下部バイオマス量/地上部バイオマス量) 出典:「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」(2011年4月)(国立環境研究所温室効果ガスインベントリアフィス編)	スギ ヒノキ 広葉樹 前生広葉樹等 0 0	0.25 0.26 0.26 0.26																																																																																																																																																																																																																										
0.5:	植物中の炭素含有率																																																																																																																																																																																																																												
44/12:	炭素から二酸化炭素への換算係数																																																																																																																																																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">社会的割引率</th> <th colspan="2">スギ</th> <th colspan="2">ヒノキ</th> <th colspan="2">広葉樹</th> <th colspan="2">前生広葉樹等</th> </tr> <tr> <th>事業効果蓄積</th> <th>効果額</th> <th>事業効果蓄積</th> <th>効果額</th> <th>事業効果蓄積</th> <th>効果額</th> <th>事業効果蓄積</th> <th>効果額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1981</td><td>3.3731</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>1982</td><td>3.2434</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1983</td><td>3.1137</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1984</td><td>2.9877</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1985</td><td>2.8834</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1986</td><td>2.7725</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1987</td><td>2.6658</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1988</td><td>2.5633</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1989</td><td>2.4647</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1990</td><td>2.3699</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1991</td><td>2.2788</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1992</td><td>2.1911</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1993</td><td>2.1068</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1994</td><td>2.0258</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1995</td><td>1.9479</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1996</td><td>1.8730</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1997</td><td>1.8009</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1998</td><td>1.7317</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>1999</td><td>1.6651</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> <tr><td>2000</td><td>1.6010</td><td>798.58</td><td>4,272</td><td>272.00</td><td>1,918</td><td>15.79</td><td>189</td><td>3.37</td><td>40</td></tr> </tbody> </table>				年度	社会的割引率	スギ		ヒノキ		広葉樹		前生広葉樹等		事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	1981	3.3731									1982	3.2434	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1983	3.1137	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1984	2.9877	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1985	2.8834	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1986	2.7725	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1987	2.6658	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1988	2.5633	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1989	2.4647	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1990	2.3699	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1991	2.2788	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1992	2.1911	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1993	2.1068	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1994	2.0258	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1995	1.9479	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1996	1.8730	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1997	1.8009	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1998	1.7317	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	1999	1.6651	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40	2000	1.6010	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40
年度	社会的割引率	スギ				ヒノキ		広葉樹		前生広葉樹等																																																																																																																																																																																																																			
		事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額	事業効果蓄積	効果額																																																																																																																																																																																																																				
1981	3.3731																																																																																																																																																																																																																												
1982	3.2434	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1983	3.1137	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1984	2.9877	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1985	2.8834	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1986	2.7725	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1987	2.6658	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1988	2.5633	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1989	2.4647	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1990	2.3699	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1991	2.2788	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1992	2.1911	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1993	2.1068	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1994	2.0258	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1995	1.9479	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1996	1.8730	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1997	1.8009	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1998	1.7317	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
1999	1.6651	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				
2000	1.6010	798.58	4,272	272.00	1,918	15.79	189	3.37	40																																																																																																																																																																																																																				

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(26)大淀川流域30～49年経過分(参考資料)
環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分

Table with 13 columns (Year, Social Benefit Index, Effectiveness, Current Value, etc.) and 40 rows of data for the 'Corrected' version.

Summary table for the 'Corrected' version showing '合計' (Total) for years 1981 to 1990.

誤

地区別評価結果

1 独立行政法人事業
水源林造成事業
(26)大淀川流域30～49年経過分(参考資料)
環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分

Table with 13 columns (Year, Social Benefit Index, Effectiveness, Current Value, etc.) and 40 rows of data for the 'Incorrect' version.

Summary table for the 'Incorrect' version showing '合計' (Total) for years 1981 to 1990.

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正

地区別評価結果

- 1 独立行政法人事業
- 水源林造成事業
- (26)大淀川流域30～49年経過分(参考資料)
- 環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分

1991	2,2788	6,419	14,628
1992	2,1911	6,419	14,065
1993	2,1068	6,419	13,524
1994	2,0258	6,419	13,004
1995	1,9479	6,419	12,504
1996	1,8730	6,419	12,023
1997	1,8009	6,419	11,560
1998	1,7317	6,419	11,118
1999	1,6651	6,419	10,688
2000	1,6010	6,419	10,277
2001	1,5395	6,419	9,882
2002	1,4802	6,419	9,501
2003	1,4233	6,419	9,136
2004	1,3686	6,419	8,785
2005	1,3158	6,419	8,447
2006	1,2653	6,419	8,122
2007	1,2167	6,419	7,810
2008	1,1699	6,419	7,510
2009	1,1249	6,419	7,221
2010	1,0818	6,419	6,943
2011	1,0400	6,419	6,676
2012	1,0000	6,419	6,419
2013	0,9615	6,419	6,172
2014	0,9246	6,419	5,935
2015	0,8890	6,419	5,709
2016	0,8548	6,419	5,492
2017	0,8219	6,419	5,276
2018	0,7903	6,419	5,073
2019	0,7599	6,419	4,878
2020	0,7307	6,419	4,690
2021	0,7026	6,419	4,510
2022	0,6756	6,419	4,337
2023	0,6496	6,419	4,170
2024	0,6246	6,419	4,009
2025	0,6006	6,419	3,855
2026	0,5775	6,419	3,707
2027	0,5553	6,419	3,564
2028	0,5339	6,419	3,427
2029	0,5134	6,419	3,296
2030	0,4936	6,419	3,168
2031	0,4746	6,419	3,046
2032	0,4564	6,419	2,930
2033	0,4388	6,419	2,817
2034	0,4220	6,419	2,709
2035	0,4057	6,419	2,604
2036	0,3901	6,419	2,504
2037	0,3751	6,419	2,408
2038	0,3607	6,419	2,315
2039	0,3468	6,419	2,226
2040	0,3335	6,419	2,141
2041	0,3207	6,419	2,059
2042	0,3083	6,419	1,979
2043	0,2965	6,419	1,903
2044	0,2851	6,419	1,830
2045	0,2741	6,419	1,759
2046	0,2636	6,419	1,692
2047	0,2534	6,419	1,627
2048	0,2437	6,419	1,564
2049	0,2343	6,419	1,504
2050	0,2253	6,419	1,446
2051	0,2166	6,419	1,390
2052	0,2083	6,419	1,337
2053	0,2003	6,419	1,286
2054	0,1926	6,419	1,236
2055	0,1852	6,419	1,189
2056	0,1780	6,419	1,143
2057	0,1712	6,419	1,099
2058	0,1646	6,419	1,057
2059	0,1583	6,419	1,016
2060	0,1522	6,419	977
2061	0,1463	6,419	939
合計			517,825

誤

地区別評価結果

- 1 独立行政法人事業
- 水源林造成事業
- (26)大淀川流域30～49年経過分(参考資料)
- 環境保全便益 炭素固定便益 樹木固定分

1991	2,2788	6,419	14,628
1992	2,1911	6,419	14,065
1993	2,1068	6,419	13,524
1994	2,0258	6,419	13,004
1995	1,9479	6,419	12,504
1996	1,8730	6,419	12,023
1997	1,8009	6,419	11,560
1998	1,7317	6,419	11,118
1999	1,6651	6,419	10,688
2000	1,6010	6,419	10,277
2001	1,5395	6,419	9,882
2002	1,4802	6,419	9,501
2003	1,4233	6,419	9,136
2004	1,3686	6,419	8,785
2005	1,3158	6,419	8,447
2006	1,2653	6,419	8,122
2007	1,2167	6,419	7,810
2008	1,1699	6,419	7,510
2009	1,1249	6,419	7,221
2010	1,0818	6,419	6,943
2011	1,0400	6,419	6,676
2012	1,0000	6,419	6,419
2013	0,9615	6,419	6,172
2014	0,9246	6,419	5,935
2015	0,8890	6,419	5,709
2016	0,8548	6,419	5,492
2017	0,8219	6,419	5,276
2018	0,7903	6,419	5,073
2019	0,7599	6,419	4,878
2020	0,7307	6,419	4,690
2021	0,7026	6,419	4,510
2022	0,6756	6,419	4,337
2023	0,6496	6,419	4,170
2024	0,6246	6,419	4,009
2025	0,6006	6,419	3,855
2026	0,5775	6,419	3,707
2027	0,5553	6,419	3,564
2028	0,5339	6,419	3,427
2029	0,5134	6,419	3,296
2030	0,4936	6,419	3,168
2031	0,4746	6,419	3,046
2032	0,4564	6,419	2,930
2033	0,4388	6,419	2,817
2034	0,4220	6,419	2,709
2035	0,4057	6,419	2,604
2036	0,3901	6,419	2,504
2037	0,3751	6,419	2,408
2038	0,3607	6,419	2,315
2039	0,3468	6,419	2,226
2040	0,3335	6,419	2,141
2041	0,3207	6,419	2,059
2042	0,3083	6,419	1,979
2043	0,2965	6,419	1,903
2044	0,2851	6,419	1,830
2045	0,2741	6,419	1,759
2046	0,2636	6,419	1,692
2047	0,2534	6,419	1,627
2048	0,2437	6,419	1,564
2049	0,2343	6,419	1,504
2050	0,2253	6,419	1,446
2051	0,2166	6,419	1,390
2052	0,2083	6,419	1,337
2053	0,2003	6,419	1,286
2054	0,1926	6,419	1,236
2055	0,1852	6,419	1,189
2056	0,1780	6,419	1,143
2057	0,1712	6,419	1,099
2058	0,1646	6,419	1,057
2059	0,1583	6,419	1,016
2060	0,1522	6,419	977
2061	0,1463	6,419	939
合計			517,825

(別添)

公共事業の事業評価書(林野公共事業の期中の評価)(平成25年5月15日公表)の一部修正 正誤表

正					誤						
地区別評価結果					地区別評価結果						
1 独立行政法人事業					1 独立行政法人事業						
水源林造成事業					水源林造成事業						
(26)大淀川流域30~49年経過分(参考資料)					(26)大淀川流域30~49年経過分(参考資料)						
木材生産等便益 生産確保・増進便益					木材生産等便益 生産確保・増進便益						
2016	0.8548			0	0	2016	0.8548			0	0
2017	0.8219			0	0	2017	0.8219			0	0
2018	0.7903			0	0	2018	0.7903			0	0
2019	0.7599			0	0	2019	0.7599			0	0
2020	0.7307			0	0	2020	0.7307			0	0
2021	0.7026			0	0	2021	0.7026			0	0
2022	0.6756			0	0	2022	0.6756			0	0
2023	0.6496			0	0	2023	0.6496			0	0
2024	0.6246			0	0	2024	0.6246			0	0
2025	0.6006			0	0	2025	0.6006			0	0
2026	0.5775			0	0	2026	0.5775			0	0
2027	0.5553			0	0	2027	0.5553			0	0
2028	0.5339			0	0	2028	0.5339			0	0
2029	0.5134			0	0	2029	0.5134			0	0
2030	0.4936			0	0	2030	0.4936			0	0
2031	0.4746			0	0	2031	0.4746			0	0
2032	0.4564			0	0	2032	0.4564			0	0
2033	0.4388			0	0	2033	0.4388			0	0
2034	0.4220			0	0	2034	0.4220			0	0
2035	0.4057			0	0	2035	0.4057			0	0
2036	0.3901			0	0	2036	0.3901			0	0
2037	0.3751			0	0	2037	0.3751			0	0
2038	0.3607			0	0	2038	0.3607			0	0
2039	0.3468			0	0	2039	0.3468			0	0
2040	0.3335			0	0	2040	0.3335			0	0
2041	0.3207			0	0	2041	0.3207			0	0
2042	0.3083			0	0	2042	0.3083			0	0
2043	0.2965			0	0	2043	0.2965			0	0
2044	0.2851			0	0	2044	0.2851			0	0
2045	0.2741			0	0	2045	0.2741			0	0
2046	0.2636			0	0	2046	0.2636			0	0
2047	0.2534			0	0	2047	0.2534			0	0
2048	0.2437			0	0	2048	0.2437			0	0
2049	0.2343			0	0	2049	0.2343			0	0
2050	0.2253			0	0	2050	0.2253			0	0
2051	0.2166			0	0	2051	0.2166			0	0
2052	0.2083			0	0	2052	0.2083			0	0
2053	0.2003			0	0	2053	0.2003			0	0
2054	0.1926			0	0	2054	0.1926			0	0
2055	0.1852			0	0	2055	0.1852			0	0
2056	0.1780			0	0	2056	0.1780			0	0
2057	0.1712			0	0	2057	0.1712			0	0
2058	0.1646			0	0	2058	0.1646			0	0
2059	0.1583			0	0	2059	0.1583			0	0
2060	0.1522			0	0	2060	0.1522			0	0
2061	0.1463			432,179	63,228	2061	0.1463			557,183	81,518
合計					63,228	合計					81,518